

守山学区 新春年賀状展



守山学区の小学生などが制作 新しい年のはじまりを彩る力作が勢ぞろい

守山学区まちづくり推進会議 市民活動部会の主催で行われ、会場のエルセンターには、細やかな工夫が凝らされた年賀状755点が並びました。訪れた市民たちは、新年の始まりにふさわしい華やかな色使いの作品や、今年の干支「巳」にちなんだ人気キャラクターをモチーフにした作品など、一つひとつをじっくりと鑑賞していました。

1月18日～2月2日 | エルセンター

古民家でイベント



赤野井の住民らが集い 飲食やおしゃべりで交流

空き家となっていた地域の古民家を再生しようと計画を進めている赤野井自治会が主催してイベントを行いました。家族連れなど地域住民が集い、ぜんざいや焼き芋のふるまいを食べたり、キッチンカーや軽トラ市で買い物をしたり、趣のある家屋で寛ぎ火鉢で餅を焼いたり満開の笑顔で思い思いに楽しみ、交流を深めていました。

1月18日 | 活用予定の赤野井古民家

文化財消防総合訓練



1月26日は「文化財防火デー」 貴重な文化財を守るための防火訓練

昭和24年1月26日に最古の木造建造物の法隆寺で火災が発生し、壁画が焼損したことをきっかけに、毎年この時期に文化財を守るための防火訓練が行われています。今回は枯葉の焼却作業による火が、国重要文化財である本殿への延焼の恐れがあるという想定で行われ、神社関係者や地元自治会、消防団などが参加して本番さながらの訓練を行いました。

1月26日 | 勝部神社

おもちゃ供養



壊してしまっでごめんなさい 一緒に遊んでくれてありがとう

園や家庭から持ち寄った、壊れてしまったおもちゃに、ありがとうの気持ちを伝えるおもちゃ供養が行われました。近所のお寺の住職が経をあげる中、園児たちも静かに手を合わせ、焼香をしました。法要の最後に住職が「おもちゃもお友達も大切にしていね」と話し、園児の代表が、「これからは大切に使います」と仏様に誓っていました。

1月22日 | ひなぎくこども園

守山市の人口

令和7年1月31日現在
(前月比)

人口	85,911 (+ 30)
男	42,253 (+ 3)
女	43,658 (+ 27)
世帯数	35,475 (+ 54)

「しるし」は、蛇を「しるし」呼ぶ。ニイオンは「がー、恐竜も「がー、パンダは「ばんだ」である。しるしは「しるし」で思い浮かぶのは愛らしい漫画チックなへび。リアルな蛇が苦手な私は赤ちゃん言葉に救われた▼ただ、食事の際に口にする「へびしるし」だけは最後までわからなかった。今思えば、あれは味噌汁だったのかも知れない。まだはつきりと喋れない彼の言葉をちゃんと聞き取って会話している(彼の)親はすごいなと感心するばかりだった。



新しい年が
明けて1カ
月以上が経
過して正月
気分もすっ